



2012/08/30 ニュース

## 埼玉県環境資源部、寄居町三ヶ山メガソーラー。公募でサイサンに決定。

埼玉県環境部資源循環推進課が、  
寄居町三ヶ山地区内の県廃棄物処理センターの跡地利用を目的に  
メガソーラーを設置・運営する企業を6月8日から公募を開始していたが、  
8月22日、企画提案者の中からサイサン(本社・さいたま市、川本武彦社長)に決定したと発表した。

サイサン(さいたま市、川本武彦社長)は、来年8月稼働の予定で、  
青森県六ヶ所村に約2MWのメガソーラー(大規模太陽光発電所)の建設を決めているが、  
今回埼玉県が公募した寄居町三ヶ山内の廃棄物最終処分場である  
「埼玉県環境整備センター」廃棄物埋立跡地に、同社2番目となる  
「三ヶ山メガソーラー」を建設することになった。

同社は、エネルギーの多様性や再生可能エネルギーの普及が急務となっている  
我が国の状況をふまえ、全国に複数力所でメガソーラーの建設を目指しており、  
本社所在地の埼玉県の公募に企画書を提出していた。  
青森県六ヶ所村の計画と同様、太陽光発電所の建設および運営を行なう  
森和エナジー(東京)の協力を得て事業運営していく。  
今回の三ヶ山メガソーラーは、敷地面積約5万6900平方m内に、  
発電出力2688KW、年間発電量287万784kWhの発電所を建設する。  
運転開始は2013年4月の予定。

---

大分県杵築市と宇佐市、京セラとメガソーラー建設へ。	2012/08/30
愛知県豊田市に70Mpaの商用実証水素ステーション、東邦ガスと岩谷産業が建設、実証へ。	2012/08/30
JOGMECIは三菱商事のカナダシェールガス開発を債務保証。	2012/08/30
応用電機が浜松と熊本の自社工場でメガソーラー～今秋着工、来年3月稼働	2012/08/30
商用実証水素ステーション3カ所開設～2015年燃料電池自動車普及開始に向け実証	2012/08/09